



宮本三郎

描かれた 女性たち

— そのひと、そのしごと —

MIYAMOTO Saburo:
Portraits of Women - Their Work and Roles

《女優》1961年

2020年10月24日 | 土 | — 2021年3月14日 | 日 |

開館時間 | 10:00～18:00 (最終入館は17:30まで)

休館日 | 毎週月曜日 (ただし、祝・休日と重なった場合は開館、翌平日休館)、年末年始 (12月28日～1月4日)、11月23日 (月・祝)、1月11日 (月・祝) は開館、11月24日 (火)、1月12日 (火) は休館

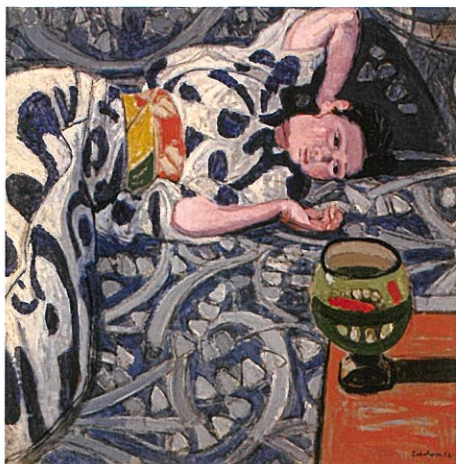
観覧料 | 一般200円 (160円)、大高生150円 (120円)、65歳以上 / 中小生100円 (80円)

* 障害者の方は100円 (80円)、ただし小・中・高・大学生の障害者は無料。介助者 (当該障害者1名につき1名) は無料。証明書をご提示のうえ、お申し出ください。 * () 内は20名以上の団体料金 * 小・中学生は土、日、祝・休日は無料

世田谷美術館分館

宮本三郎記念美術館

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13
TEL.03-5483-3836 <http://www.miyamotosaburo-annex.jp/>



1



2



3



4



5



6

宮本三郎

描かれた女性たち

—そのひと、そのしごと—

MIYAMOTO Saburo:
Portraits of Women—Their Work and Roles

洋画家・宮本三郎(1905-1974)は生涯にわたって、数多くの女性像を描きました。モデルとなった女性たちに目を向ければ、その実像は時代によってさまざまです。絵画上の身体表現の追求のため、要求に応えポーズをとったのは、アトリエに呼ばれたプロのモデルたちでした。戦中の疎開時期など、そうしたモデルの手配が困難な時期には、妻や娘など家族が題材となり、家庭内の場面が描かれています。やがて戦後日本の復興期には、歌手や女優、パレリーナといった、華やかな表舞台で活躍する表現者たちが多く描かれました。また、浅草の踊り子など、エネルギッシュな都市文化の担い手たちを、舞台裏まで取材し描くこともありました。

作品にあらわされた女性たちは、それぞれ異なる社会的立場を持っています。宮本の絵筆は、そうした「役割」をまっとうする彼女たちの姿を描きながら、次第に、その奥底から輝き発せられるエネルギーをも表す方向性へとむかっていきました。理想化された美の表現ではなく、自らに内在する生の力を画面の外へも表出させるような、逞しさを感じさせる女性たち—画家・宮本を制作へと駆りたてたのは、そうした女性のなかにある強さだったのかもしれません。

宮本三郎の絵画を通して、描かれた女性たちそれぞれの存在と物語に思いをめぐらせてみませんか。

1《金魚鉢と女》1936年 2《看護婦立像》1941年 3《薪を運ぶ人》1957年 4《踊子》1962-64年頃 5《歌い手》1964年 6《假眠》1974年

世田谷美術館分館

宮本三郎記念美術館

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13
TEL.03-5483-3836 <http://www.miyamotosaburo-annex.jp/>

【交通案内】

◎電車…東急東横線・大井町線「自由が丘」駅より徒歩7分／東急大井町線「九品仏」駅より徒歩8分／東急目黒線「奥沢」駅より徒歩8分 ◎バス…東急バス(渋11)田園調布駅～渋谷駅「奥沢六丁目」下車徒歩1分／東急バス(園01)田園調布駅～千歳船橋駅「浄水場前」下車徒歩10分

世田谷美術館分館

向井潤吉アトリエ館

〒154-0016 東京都世田谷区弦巻2-5-1
TEL.03-5450-9581
<http://www.mukaijunkichi-annex.jp/>

向井潤吉の現場とアトリエ

2020年10月24日(土)～2021年3月14日(日)

世田谷美術館

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2
TEL.03-5441-8600 (ハローダイヤル)

【観覧会のご案内】

TEL.050-5541-8600 (ハローダイヤル)
<https://www.setagayamuseum.or.jp/>

*詳細はホームページなどでご確認ください。



© 宮本和昭

世田谷美術館分館

清川泰次記念ギャラリー

〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17
TEL.03-3416-1202
<http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>

清川泰次とアメリカ

2021年1月5日(火)
～3月14日(日)



© 宮本和昭



© 宮本和昭

清川泰次記念ギャラリーは、空調設備等の
改修工事のため、2020年10月5日(月)から
2021年1月4日(月)まで休館いたします。



※新型コロナウイルス感染症の拡大防止及び抑制のため、ご入館に際し、マスクの着用、検温、連絡カードの記入のご協力をお願いしております。混雑時は入場制限をさせていただきます場合がございます。
※観覧会の会期等が、急遽変更や中止となる場合もございます。最新情報は、当館ホームページ等でお知らせします。

企画展

ミュージアムコレクションⅡ その1
ミュージアムコレクションⅡ その2
ミュージアムコレクションⅢ

世田谷美術館コレクション選

器と絵筆—魯山人、ルソー、ポーシャンほか
吹田文明と版画集『東京百景』
再読!! 5つの物語—美術が語る夢と現実
美術家たちの沿線物語 田園都市線・世田谷線

2021年1月5日(火)～2月28日(日)

2020年8月29日(土)～12月6日(日)

2020年9月5日(土)～12月6日(日)

2020年12月19日(土)～2021年3月28日(日)